



第30号



進路便り

第30号

発行日 12月 16日

出願から手続きまで V

進路学習

29号のつづきから

8, 自分(保護者)が手続きを完了させる

・合格発表に名前があっても手続きを忘れていたら、不合格になります。募集要項にそって、期日までに手続きを完了させましょう。また、入学金などのお金が関係してきますので、保護者とともに十分確認をする事が大切です。これに関しては、原則的に中学校から指示は一切ありません。また、必ず担任の先生に完了したら連絡してください。

授業が優先されるので、実際銀行へ行ったりの手続きは家の方にやってもらいます。ただし、志望先から本人が制服の採寸なので来ることを指示された場合は担任の先生に前もって相談しましょう。

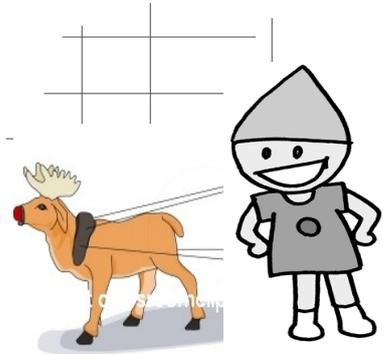
延納手続き・・・

公立高校が第一希望で、私立高校が第二希望の場合、私立高校の合格発表の後、入学金等の納入を公立高校の発表までまっとうするためにとる手続き。学校によっては、書類を提出する、入学金の一部を納入する、何もしないなどさまざまなので、自分の受験校はよく確認しておくこと。

9, その他

1, 「最終進路希望調査」を提出後、希望が変わったり、受験の結果によって変更や取り消しがあった場合、その都度※「進路希望変更・取消届」を担任の先生に必ず提出しましょう。用紙は先生に相談しましょう。

2, 安全第一を考えて、自転車の利用は禁止します。それ以外の交通機関は保護者の許可が得られれば良い。



今回で「出願から手続きまで」の内容が終わるよ。

柏市立柏中学校

進路指導担当

〒277-0843

柏市明原四丁目一番一号

電話04(7146)1167

FAX 04(7146)4282

homepage: <http://www.kashiwa-j.kashiwa.ed.jp/>



裏につづきます。



進路に関する質問は学校で月曜から金曜の間いつでも受け付けています。

重要

お知らせ

コロナ感染症に対する公立高校の対応は千葉県教育委員会のホームページで見ることができます。

「保護者連絡票」

〆切12月23日

★ ここで先生に※「進路希望変更・取消届」の扱い方で不明な点を質問しよう。

我々先生方からの願い

1. 「**柏中で様々な活動に取り組んできた生徒として胸を張って臨んでほしい。**」
2. 「**すべて安全第一を考えて行動してほしい。余裕を持った行動をしてほしい。**」
3. 「**難しいことが多いと思います。しかし、自分の道は自分の力で切り拓くをテーマに頑張ってきました。ここを乗り越えて大きく成長し、力強く卒業して行ってほしいと願っています。自分の人生をマネジメントする能力を伸ばすチャンスです。**」
4. 「**家族で向き合い、見つめ合うことのできる、最高のチャンスととらえましょう。厳しいことを乗り越えてこそ、絆が深まります。**」

柔道ルネッサンス

2000年当初から、柔道界でこの言葉が広まりつつあります。目指すものは、技だけではなく、「己の完成」です。難しい言葉ですね。でも、あまり難しい話ではありません。

私が武道を習っていたころ試合は必死でした。勝ちたかったんです。でも、勝ったとしても試合の後ガッツポーズなどしたら先生や先輩に大変しかられました。「おまえは何で強くなったんだ？練習してくれる相手がいたからだろう。今日勝てたことは素晴らしい。しかし、相手がいたから試合ができたんだろう。ましてやお前が勝てたのは負けた人がいたからだろう。負けた人の気持ちを考えればガッツポーズなど失礼な事はしない。柔道の試合には勝ったかも知れないが、人としては完全に負けだ。」

相手あつての自分。それを学んだ時です。今日試合ができるありがたさ。それを知ることです。「おはよう」と言って「おはよう」と返してくれるありがたさ。そんなことがすべてを支えているんですね。

礼を持って志望先の人に接する。それは自分を大切にすることなのでと私は思っています。